



《初秋》1979年 紙本彩色 神奈川県立近代美術館



《山の思い出》1955年 紙本彩色・六曲一隻



《チアバスの夜》1966年 紙本彩色



《蓮》1980年 紙本彩色 神奈川県立近代美術館



《霧氷》1982年 紙本彩色 神奈川県立近代美術館

関連企画

① 記念講演会

「女流画家たちとの出会い」
講師：大村 智(北里大学特別荣誉教授、学校法人女子美術大学
名誉理事長、韭崎大村美術館館長)

日時=12月16日(土) 午後3時-4時
会場=講堂 *要申込、参加無料 *定員70名

② スペシャル・トーク

ゲスト：檀 ふみ(女優) 聞き手：水沢 勉(当館館長)
日時=2月3日(土) 午後2時-3時
会場=講堂 *要申込、参加無料 *定員70名
*①・②の申込方法：往復はがきに次のことを明記してお申込み下さい。1) イベント名 2) 氏名[ふりがな] 3) 郵便番号・住所・電話番号・FAX番号 4) メールアドレス 5) 同伴者(1名まで)の氏名[ふりがな]

*申込先：〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
神奈川県立近代美術館 学芸イベント係

*申込締切日(必着)：
① 11月30日(木) ② 1月15日(月)
*申込多数の場合は抽選となります。抽選の結果は
締切後、返信はがきでお知らせします。

●「堀文字展」担当学芸員によるギャラリートーク
日時=12月23日(土・祝)、2月17日(土)、3月18日(日)
午後2時-2時30分
会場=展示室 *申込不要、無料(ただし「堀文字展」の当日
観覧券が必要です)

●近代美術館入門講座(葉山町共催)
「旅と四季 堀文字の世界」
講師：西澤晴美(当館学芸員)
日時=11月25日(土) 午前10時-11時
会場=葉山町福祉文化会館 大会議室 *申込不要、無料

葉山館への交通案内
電車とバス：JR横須賀線「逗子」駅前(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅前(南口2番のりば)から京浜急行バス「逗11、12系統(海岸回り)」で「三ヶ丘(さんがおか)・神奈川県立近代美術館前」で下車(所要約20分)。
車：横浜横須賀道路逗子インターチェンジ、または横須賀インターチェンジからそれぞれ7~8km。

葉山館駐車場(有料)のご案内
営業時間：午前8時30分-午後6時(入庫は午後4時30分まで)
駐車料金(1時間/追加は30分毎に加算)：普通車400円、大型車1,200円
*「白寿記念 堀文字展」観覧券をお持ちの方は1時間無料です。コレクション展の観覧券は割引の適用外です。
*レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は、1時間無料(併用で最大2時間無料)となります。
*貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。Tel. 046-875-2800



神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
Tel. 046-875-2800
http://www.moma.pref.kanagawa.jp
@KanagawaMoMA



堀文字展

HORI Fumiko

白寿記念

2017年11月18日[土]—2018年3月25日[日]

前期Ⅰ：11月18日[土]—12月17日[日] / 前期Ⅱ：12月19日[火]—1月21日[日]
後期Ⅰ：1月23日[火]—2月18日[日] / 後期Ⅱ：2月20日[火]—3月25日[日]

休館日：月曜日(ただし1月8日と2月12日は開館)、年末年始(12月29日-1月3日)
開館時間：午前9時30分-午後5時(入館は午後4時30分まで)

主催：神奈川県立近代美術館、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)、FEMCOMA
企画協力：ナカジマアート 後援：大磯町

観覧料：一般1,200円(1,100円)、20歳未満・学生1,050円(950円)、65歳以上600円、高校生100円
()内は20名以上の団体料金です。「白寿記念 堀文字展」の観覧券で同日に限り、コレクション展「冬の旅、春の声」もご覧いただけます。*中学生以下と障害者手帳をお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。*ファミリー・コミュニケーションの日(毎月第1日曜日：今回は12月3日、1月7日、2月4日、3月4日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は割引料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。その他の割引につきましてはお問い合わせください。*ファミリー・コミュニケーションの日は「会話を楽しむ日」。小さなお子様連れの方もご遠慮なくご観覧ください。

神奈川県立近代美術館 葉山 [展示室1~3a]
The Museum of Modern Art, Hayama



本展が初出品となる《群雀》。竹と雀を数えると「九十九」となる、白寿記念にふさわしい大作。本展の見どころのひとつです。《群雀》1975年 顔彩、板 柳生の庄



《流れ行く山の季節》1990年 紙本彩色 佐藤美術館 [前期]



《春の来る径》1971年 紙本彩色 キヤノン電子株式会社 [前期I]



《すなはまのかいから》1955年 水彩、紙 (『キンダーブック』フレーベル館、1955年8月号 原画)



《ヒマラヤ映え(マチャブチャレ)》1998年 紙本彩色 いづみ画廊 ※会期の記載のないものは通期展示の予定です。展示時期は変更となる場合があります。



《ヒマラヤの青き罌粟》2001年 紙本彩色 個人蔵

未知のものを求め、自然と生命を描きつづける日本画家・堀文子の清新な世界を紹介する展覧会です。初期作品や絵本の原画をはじめ、メキシコ、イタリア、ネパールなど世界各地への旅や、四季と草花のうつろいを描いた代表作を展示し、その芸術と人間像に迫ります。

*展覧会に初出品となる作品を含む、日本画や水彩画など約100点と、関連資料約50点の計150点を展示予定。会期中に展示替えがあります。

HORI Fumiko



《春》1969年 紙本彩色 名都美術館 [後期]

堀文子 略歴

- 1918 (大正7)年 東京に生まれる
- 1936 (昭和11)年 女子美術専門学校(現・女子美術大学)入学
- 1948 (昭和23)年 第1回創造美術展で奨励賞を受賞
- 1952 (昭和27)年 第2回上村松園賞を受賞
- 1961 (昭和36)年 初めて海外を旅行(エジプト、ヨーロッパ、アメリカ、メキシコなど)
- 1967 (昭和42)年 神奈川県の大磯町に転居
- 1979 (昭和54)年 軽井沢にアトリエを構える
- 1987 (昭和62)年 第36回神奈川文化賞受賞。この年、イタリアのトスカナ地方、アレツォにアトリエを構える(1992年まで)
- 1995 (平成7)年 アマゾンの熱帯雨林、メキシコのタスコ、マヤ遺跡などを旅行
- 1997 (平成9)年 ネパールを旅行
- 1998 (平成10)年 ヒマラヤ、ペルーを旅行。ヒマラヤへは1999年、2000年にも再び訪れる
- 2001 (平成13)年 解離性動脈瘤で倒れるが、奇跡的に回復
- 2010 (平成22)年 『堀文子の言葉 ひとりで生きる』(求龍堂)刊行



《アフガンの王女》2003年 紙本彩色 個人蔵

〔同時開催〕展示室3b コレクション展「冬の旅、春の声」

「白寿記念 堀文子展」にあわせ、旅と季節をキーワードに、生の息吹と美術家たちのまなざしを伝える所蔵作品を紹介します。油彩画、日本画、版画、彫刻から現代美術まで、冬から春に向かう葉山の静謐な空気とともに、展示室での小旅行をお楽しみください。

関連企画

- 近代美術館入門講座(葉山町共催)
「コレクション展の楽しみ方」
講師:三本松倫代(当館主任学芸員)
日時=12月2日(土) 午前10時-11時
会場=葉山町福祉文化会館 大会議室
*申込不要、無料
- コレクション展 担当学芸員によるギャラリートーク
日時=12月2日(土)、2月17日(土)、3月18日(日)
午後3時-3時30分
会場=展示室
*申込不要、無料(ただしコレクション展または「堀文子展」の当日観覧券が必要です)